平成 18 年度 夏季休暇学生懸賞論文 結果発表

- 2席 BM5206 力口 藤 荷久太
 - 「経営戦略論と存続の論理
 - ―中小老舗企業における存続と戦略行動―」
- 2席 3739 田中 崇人
 - 「純粋持株会社経営のための管理会計システム
 - 子会社評価を中心として一小
- 3 席 3227 大門 祐太
 - 「地方銀行の財務諸表分析」
- 3923 久保田 直子
 - 「牛耕復活による「農耕ツーリズム」の意義と可能性 一中山間地域におけるレンタル放牧牛の有効活用一」
- 佳作 BM6202 岩佐 裕次郎
 - 「ニート・フリーターを試論する」
- 佳作 3052 戸嶋 美幸
 - 「日本は国際会計基準を導入すべきであるか否か」
- 佳作 3738 高村 未央 「情報開示の充実に向けた日米の動き」
- 佳作 4466 横田 喜秀
 - 「のれんの信却について
 - 一日本基準と国際会計基準の統合に関する考察一」

平成18年12月

滋賀大学経済学部

